

「希望（のぞみ）」の学習を通して、様々な人々とともに、積極的に、粘り強く課題解決に取り組む中で、社会において有為な人となるべく自己の向上をはかる子どもの育成を目指します！

## 「希望（のぞみ）」の授業

今回は、幼小接続期（年長・1・2年生）と小中接続期（5・6・7年生）の保育・授業を紹介します。

### 幼小接続期部会

「交流でつながる」

年長・1年生

交流活動・交流単元「みんなでいっしょに」



ペアさんは、何を  
して遊び  
たい？



何色の花がさくかな。



うー  
ね！  
一緒  
に育  
てよ

1年生がブランコを押し  
てあげるね！



年長児と1年生の交流「みんなでいっしょに」は、次のようなねらいで進めています。

年長児・“小学校”を身近に感じ、1年後に小学生になった自分の姿を思い描けるようにしよう。

1年生・自分が年長の頃、『大きい組さん』として持っていたお姉さんお兄さんの気持ちを思い出し、年長さんに寄り添いながら活動しよう。

年齢が近いので、1年生がいつもお兄さんお姉さん役をするわけではなく、ドッジボールでは本気でぶつかり合うライバルとなったり、独楽（こま）のまわし方を年長さんが教えたりするなど、多様なかわり合いが生まれています。現在は、一緒に植えたビオラのお世話をすることで、互いに会えないときでも、ペアさんのことを思う時間をもてるようにしています。

### 小中接続期部会

「問題解決の方法を  
繰り返し学ぶ」

5年生「創ろう！『自分物語』（校外宿泊学習）」

6年生「奏でよう！『自分物語』～修学旅行編～」

7年生「山の生活2017」

本学校園では、行事を行う際は、その目的から子どもたちが話し合い、自分たちで活動内容やスケジュールを決めていきます。5・6・7年生の宿泊型の行事では、「目的・目標設定⇒計画立案⇒準備⇒本番⇒振り返り」という一連の流れに沿って活動します。その中で、子どもたちが主体的に活動に取り組む姿や、活動が行き詰まった時に仲間と協力して解決する姿が見られました。このように「希望（のぞみ）」の学習では、仲間と共に将来を切り拓いていく力を育んでいます。



自分たちの目標を考える

私たちの課題は何だろう？これを目標に取り入れよう！（7年生）

この単元でどんな力を身につけることができるだろう？

宿泊学習での  
野外炊飯に備えて、  
カレー作りに挑戦！

みんなで協力して  
手作りのかまどで  
ご飯を炊き、カレー  
を作ったよ。  
(5年生)



仲間と協力しながら活動する



臨機応変に対応する

駅も近いから、交通手段を電車に変えて、次の見学地へ向けて行ってみようか。（6年生）

予定していたバスに乗ることができなかった！

「研究開発だより」（カラー版）をHPに掲載していますので、併せてご覧ください。

[http://www.hiroshima-u.ac.jp/fu\\_mihara/kenkyu](http://www.hiroshima-u.ac.jp/fu_mihara/kenkyu)